

別記様式第1号の2の2の2の3 (第4条の2の8、第51条の16関係)

防火対象物
防災管理 点検報告特例認定申請書

※届出年月日を記入

年 月 日

※届出は2部作成して提出

市川市 消防署長 殿

※管轄の消防署名を記入

管理権原者

住所 ※管理権原者の住所、氏名、電話番号を記入
 (法人の場合は、名称及び代表者氏名)

氏名 _____

電話番号 _____

下記のとおり、防火対象物 防災管理 点検報告の特例の認定を受けたいので申請します。

記

防 火 管 理 対 象 物 又 は 対 象 物	所在地	※防火・防災管理対象物の所在地を記入			
	名称	※防火・防災管理対象物の名称を記入			
	管理権原	<input checked="" type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原	複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	※管理権原が分かれている場合記入	
	用途 ^{※1}	※用途を記入	令別表第1 ^{※1}	() 項	収容人員 ^{※1}
	令第2条を適用するもの ^{※2}	名称	令別表第1	収容人員	
		※同一敷地内の対象物の名称	() 項		
		※同一敷地内の対象物の名称	() 項		
申請者が管理を開始した年月日	<input type="checkbox"/> 防火対象物	年 月 日			
	<input checked="" type="checkbox"/> 防災管理対象物	年 月 日			
前回の特例認定年月日	<input type="checkbox"/> 防火対象物	年 月 日			
	<input checked="" type="checkbox"/> 防災管理対象物	年 月 日			
その他必要な事項	※建物の構造、階数、建築面積、延べ面積、消防用設備の種類、従業員数(共同住宅は世帯数で可)				
受付欄 ^{※3}			経過欄 ^{※3}		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあっては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
 5 防火対象物又は防災管理対象物の所在地、管理権原者が防火対象物又は防災管理対象物の管理を開始した日その他市町村長が定める事項を記載した書類を添付すること。
 6 ※3欄は、記入しないこと。